

平成 26 年度

「校長経営戦略予算報告書」

大阪市立矢田西中学校

校長 豊田 光

平成 27 年 3 月

大阪市立矢田西中学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算配付申請書(総括)

1 学校運営における現状と課題 ※運営に関する計画の1学校運営の中期目標欄に記載の現状と課題を再掲

本校は、就学援助受給率が約6割と経済的に家庭環境が厳しい生徒が多く在籍しており、家庭での学習習慣が身についていない生徒もいる。このような状況の中で、「確かな学力」をはぐくむために、生徒の実態に沿ったきめ細かな授業を実施し、基礎学力の定着、応用力の育成を図っている。全国学力・学習状況調査や学力診断テスト等において、徐々に効果が表れつつあるものの、まだ基礎・基本の定着が不十分な生徒の割合が多い。さらに今後も、より効果的な指導を目指し、指導法を深化させる必要がある。また、生徒に基本的生活習慣を定着させるとともに、しっかりした規範意識を持たせ、生徒の授業に取り組む姿勢の改善や学習意欲の向上を図っていくことが必要である

2 学校運営の中期目標 ※運営に関する計画の1学校運営の中期目標欄に記載の中期目標を再掲

【視点 学力の向上】

- 平成28年度の全国学力・学習状況調査における知識に関する問題の正答率7割以上の生徒の割合を、平成24年度より3ポイント向上させる。(カリキュラム改革関連)
- 学力診断テストにおける正答率3割以下の生徒を同一の母集団で比較し、いずれの学年も平成24年度より3ポイント減少させる。(カリキュラム改革関連)

【視点 道徳心・社会性の育成】

- 平成28年度の全国学力・学習状況差における「近所の人に出会ったときは、あいさつをしている」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を90%以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成28年度の全国学力・学習状況差における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を平成24年度より4%向上させる。(カリキュラム改革関連)
- 平成27年度の生徒アンケートにおける「私は、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている」と答える生徒の割合を平成25年度からの3年間で5%向上させる。(カリキュラム改革関連)

【視点 健康・体力の保持増進】

- 平成28年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における各学年の合計得点を、平成24年度より3ポイント向上させる (カリキュラム改革関連)
- 全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」の項目において、「食べていない（あまり食べていない）」と答えた生徒の割合を平成28年度調査において10%以上にする。(カリキュラム改革関連)

3 中期目標の達成に向けた年度目標 ※運営に関する計画再掲

【視点 学力の向上】

- ① 平成27年度の全国学力・学習状況調査における知識に関する問題の正答率7割以上の生徒の割合を、平成25年度より1ポイント向上させる（カリキュラム改革関連）
- ② 学力診断テストにおける正答率3割以下の生徒を同一の母集団で比較し、いずれの学年も平成25年度より1ポイント減少させる。（カリキュラム改革関連）

【視点 道徳心・社会性の育成】

- ① 平成26年度の生徒アンケートにおける「私はすすんであいさつをしている」の項目について、「よく当てはまる（大体当てはまる）」と答える生徒の割合を平成25年度より2%向上させる。（カリキュラム改革関連）
- ② 平成27年度の全国学力・学習状況調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を平成25年度より2%向上させる（カリキュラム改革関連）
- ③ 平成26年度の生徒アンケートにおける「私は、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている」と答える生徒の割合を平成25年度より2%向上させる。（カリキュラム改革関連）

【視点 健康・体力の保持増進】

- ① 平成27年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における各学年の合計得点を、大阪市平均を上回るくらいまで向上させる（カリキュラム改革関連）
- ② 全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」の項目について、「食べていない（あまり食べていない）」と答えた生徒の割合を平成27年度調査において前年度より減少させる。（カリキュラム改革関連）

4 本年度の自己評価結果の総括 ※運営に関する計画再掲(年度末に記述)

【視点 学力の向上】

平成26年度の全国学力・学習状況調査における知識に関する問題の正答率は、国語については平均が7割代後半となり、平成27年度の調査(4月実施)も概ね目標を達成できる見通しである。数学については6割台後半となっており、あと一步のところであった。昨年度より向上しており、本年度の取り組みの効果により目標を達成できることが期待できる。

学習に対する興味、理解度については、国語・数学において、「勉強が好きだ」「授業の内容がよくわかる」と回答した生徒が全国平均を上回っており、各教科の指導法や授業における創意工夫や努力の賜物と考えられる。しかし、結果に結びついていない場合もあり、学習内容の定着に向けて一層取り組む必要がある。習熟度別少人数授業やTT授業の実施、指導内容の精選や指導方法の工夫などにより、今後も生徒が明確な学習意欲を持って授業に参加し、学力の定着が図れるよう取り組みをさらに進める。

【視点 道徳心・社会性の育成】

生徒へのアンケートの結果では、進んであいさつをしている(どちらかといえばしている)と答えた生徒は約75%であった。また、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている(どちらかといえば守っている)と答えた生徒も約75%で昨年とほぼ同じであった。目標には届かなかったが、道徳や学活の時間での指導や「朝のあいさつ運動」や「おそうじ隊」などの取り組み、生徒会・部活動を中心にあいさつ・正しい言葉遣いを身につけさせるなど、日々の学校生活を通して、全教職員が細やかに生徒に対応し、道徳教育の推進に努めている。これまでの取り組みをさらに進めながら、本年度は実施できなかった職業講話を実施するなどの取り組みを新たに実施していく。

【視点 健康・体力の保持増進】

平成26年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における2年生の合計得点は、男女とも平成25年度から上昇し、全国平均を上回るまで向上した。本校の取り組みにより、運動の楽しさやその効果を伝えることについては一定の成果があらわれ、運動やスポーツについて関心を持つ生徒が増えた。小学校と連携して、引き続き運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、運動やスポーツに対する意識を高めるとともに、実際に運動する環境を整える取り組みを行なう。

また、朝食を食べていない(あまり食べていない)と答えた生徒の割合は、平成26年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査においては平成25年度から若干増加した。しかしながら、朝食を毎日食べていると回答した生徒は平成25年度から約10ポイント増加している。引き続き授業や学活等で、朝食の大切さについて考えさせるとともに、早寝早起き朝ごはんといった基本的な生活習慣を身につけさせる取り組みを行なう。

指導部で記入 → 申請受付日

【様式 2 - 1】

(所属(市費)コード 7 4 2 6 9 6)

大阪市立矢田西中学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【基本配付】配付申請書

年度目標	達成 状況
<p>【視点 道徳心・社会性の育成】</p> <p>① 平成 2 6 年度の生徒アンケートにおける「私はすすんであいさつをしている」の項目について、「よく当てはまる（大体当てはまる）」と答える生徒の割合を平成 2 5 年度より 2 % 向上させる。（カリキュラム改革関連）</p> <p>② 平成 2 7 年度の全国学力・学習状況調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を平成 2 5 年度より 2 % 向上させる（カリキュラム改革関連）</p> <p>③ 平成 2 6 年度の生徒アンケートにおける「私は、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている」と答える生徒の割合を平成 2 5 年度より 2 % 向上させる。（カリキュラム改革関連）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<p>取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】</p> <p>互いの違いを認め合い、人権尊重の精神と態度を育てる教育を推進する。また、参加型や体験型の学習内容・方法を取り入れ、感性を高める指導を行う。</p> <p>(カリキュラム改革関連)</p>	
<p>指標 年に 1 回芸術鑑賞行事を実施し、豊かな情操の育成につなげる。</p>	
<p>取組内容②【区分 国際社会に生きる子どもの教育の推進】</p> <p>子どもたちが自らの民族の歴史や文化・伝統を尊重し、自己の確立を図ることで、多様な文化を理解し、共に生きていく国際人としての資質や能力の育成に努める。</p> <p>(カリキュラム改革関連)</p>	
<p>指標 日本の文化および韓国・朝鮮の文化に触れる取り組みを各学年 1 回実施する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>取組内容① 人権尊重の精神と態度を育てる様々な人権教育を行なった。</p>	
<p>取組内容② 1 学期に 3 年生でハングル講座と歴史を学び、2 学期に 2 年生で楽器体験、3 学期に 1 年生が遊び体験を行なった。また、音楽の授業で琴についての授業を行なった。</p>	
次年度（今後）への改善点	
<p>取組内容① さまざまな人権教育を、具体的な年間計画に基づいて進めていく。</p>	
<p>取組内容② 各学年とも引き続き計画を立て、韓国・朝鮮の歴史や文化・伝統への理解を深めていく。また、多様な文化にふれる機会も増やしていきたい。</p>	

◆基本配付申請内容に対応する項目を記載※運営に関する計画再掲

大阪市立矢田西学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【基本配付】配付申請書

配付申請額 360,000 円

※配付上限額(※円単位)								
学校配当		学級数		学級配当		特別支援学級数		学級配当
200,000	+	5	×	20,000	+	3	×	20,000
配付上限額								
=	360,000							

◆費目別予算(※円単位)

8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料	12-7 損害保険料
25,800						

13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費	合計
334,200					360,000

◆取組内容・予算内訳

取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】		
互いの違いを認め合い、人権尊重の精神と態度を育てる教育を推進する。また、参加型や体験型の学習内容・方法を取り入れ、感性を高める指導を行う。 (カリキュラム改革関連)		
予算内訳		
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
13	演劇鑑賞委託料 @334,200	334,200
取組内容②【区分 国際社会に生きる子どもの教育の推進】		
子どもたちが自らの民族の歴史や文化・伝統を尊重し、自己の確立を図ることで、多様な文化を理解し、共に生きていく国際人としての資質や能力の育成に努める。 (カリキュラム改革関連)		
予算内訳		
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
8-1	講師謝礼 @4,300×6 時間=25,800	25,800

指導部で記入 →

(所属(市費)コード 742696)

年度目標	達成 状況
<p>【視点 学力の向上】</p> <p>○ 平成２７年度の全国学力・学習状況調査における知識に関する問題の正答率７割以上の生徒の割合を、平成２５年度より１ポイント向上させる。（カリキュラム改革関連）</p> <p>○ 学力診断テストにおける正答率３割以下の生徒を同一の母集団で比較し、いずれの学年も平成２５年度より３ポイント減少させる。（カリキュラム改革関連）</p>	B

◆加算配付申請内容に対応する項目を記載※運営に関する計画再掲

大阪市立矢田西中学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書

配付申請額 1, 7 7 6, 9 8 0 円

◆費目別予算(※円単位)

8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料	12-7 損害保険料
	1, 228, 980					

13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費	合計
			548, 000		1, 776, 980

◆取組内容・予算内訳

取組内容①【区分 言語力や論理的思考能力の育成】

言語力向上、表現力育成のために、読書活動の推進に取り組む。

(カリキュラム改革関連)

予算内訳

予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
18-2	管理用コンピューター @80, 000×1 台 書架 5 段 2 連 傾斜式 @100, 000×4 台=400, 000 書架 2 段 2 連 傾斜式 @68, 000×1 台=68, 000	548, 000
11-1	管理用ソフト(School Pro) @89, 000×1 バー9 コードリーダー @16, 000×1 台 上記専用台 @3, 980×1 台 印刷用プリンタ @20, 000×1 台 印刷ラベル用消耗品 @20, 000 カウンター用いす @20, 000×3 台=60, 000 閲覧用いす @14, 000×60 台=840, 000 遮光カーテン @15, 000×12 枚=180, 000	1, 228, 980

取組内容②【 】

()

予算内訳

予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)

大阪市立矢田西中学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書
(補足説明資料)

読書習慣の育成のため、また教科学習・総合学習における情報センターとしての機能を十分果たせるよう、学校図書館を整備する。

整備に当たっては、まず第一に、図書のデータ化および管理システムを導入し、図書の貸出し等手続きのコンピューター化を図る。このコンピューター化に伴い、以下のメリットが考えられる。

①図書の貸出返却にかかる時間は、従来の紙を用いた方法から大幅に短縮されることが見込まれる。また②昨今の子どもたちが身近に感じている「機械」を用いたシステムを導入することで、子どもたちの興味を自然に図書館に向けさせることが可能となる。また③図書に関する大量のデータの把握・管理にも多いに役立つ。たとえば未返却の図書の所在や貸出状況の検索等を即座に調べることが可能となる。生徒が興味を持っている図書や資料のデータも貸出データから得ることができ、図書業務だけでなく、教育活動の幅も広げることができる。④蔵書点検・管理の作業が大幅に短縮される。

続いて、図書の適切な保管を行うために、日除け用カーテンの整備を行う。本校図書館には遮光カーテンが設置されていない（ブラインドで代用している）箇所があり、設置されている箇所も、経年劣化のため十分に図書を保護する役目を果たせていない。

書架の増設は、学校図書館の図書を充実させるために必須である。

閲覧用イスについては、現在 48 脚の閲覧用イスが配置されているが、学年の最大人数が 53 名のため、学年全員での図書の使用ができない状況である。読書習慣の定着を図るために、集団での取組が効果的であることから、閲覧用イスの拡充整備が必要とされる。カウンター用イスも、図書館に設置されているカウンターの高さに合うイスを設置することで、図書館での処理等業務の際に使用できる。

以上のとおり、コンピューターシステム導入および学校図書館整備に伴うメリットは多岐に及ぶため、本校の教科学習・総合学習のための最優先事項であるといえる。

【様式 5】

(所属(市費)コード 7 4 2 6 9 6)

大阪市立矢田西中学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【基本配付】配付額変更申請書

既配付額 360,000 円

◆費目別予算配付変更額(※円単位)

予算費目	8－1 報償金	11－1 消耗品費	11－4 印刷製本費	11－6 建物修繕料	12－1 通信運搬費	12－4 手数料
既配付額	25,800	0				
変更増減額	0	54,200				
増減後配付額	25,800	54,200				

予算費目	12－7 損害保険料	13 委託料	14－1 使用料	14－2 船車賃借料	18－2 校用器具費	18－3 図書購入費
既配付額		334,200				
変更増減額		△54,200				
増減後配付額		280,000				

◆変更事由

芸術鑑賞委託業務において余剰金が発生したため、国際理解教育にかかる民族楽器等整備のため予算配布変更を希望する。

◆取組内容・予算内訳(増額内容のみ記載)

取組内容①【区分 国際社会に生きる子どもの教育の推進】 子どもたちが自ら民族の歴史や文化・伝統を尊重し、自己の確立を図ることで、多様な文化を理解し、共に生きていく国際人としての資質や能力の育成に努める。 <div>(カリキュラム改革関連)</div>		
予算内訳		
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
11-1	民族楽器等	54,200

申請受付日

指導部で記入 →

【様式 6】

(所属(市費)コード 742696)

大阪市立矢田西中学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付額変更申請書

既配付額 1,776,980 円

◆費目別予算配付変更額(※円単位)

予算費目	8－1 報償金	11－1 消耗品費	11－4 印刷製本費	11－6 建物修繕料	12－1 通信運搬費	12－4 手数料
既配付額		1,228,980				
変更増減額		△140,376				
増減後配付額		1,088,604				

予算費目	12－7 損害保険料	13 委託料	14－1 使用料	14－2 船車賃借料	18－2 校用器具費	18－3 図書購入費
既配付額					548,000	
変更増減額					140,376	
増減後配付額					688,376	

◆変更事由

消耗品の単価落ちによる余剰金が発生したため、図書保管用書架の購入経費として、予算配布額の変更を希望する。

◆取組内容・予算内訳(増額内容のみ記載)

取組内容①【区分 言語力や論理的思考能力の育成】

言語力向上、表現力育成のために、読書活動の推進に取り組む。

(カリキュラム改革関連)

予算内訳		
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
18-2	書架 2段1連 @100,000×2台	200,000

留意事項

※計数欄について、単位は不要
 ※取組内容毎に本様式を作成するものではありません。また、取組が複数ある場合は適宜取組内容欄を増やしてください。
 ※【様式6】の記載要領も同じ
 ※加算配付予算の変更については、同一の取組内容の中でのみ変更可能。

申請受付日
 /
 【様式5】
 123456)

大阪市立 学校 平成26年度 校長経営戦略予算【基本配付】配付額変更申請書

配付申請総額 464,660 円

◆費目別予算配付変更額(※円単位)

予算費目	8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料
既配付額	14,660	0				
変更増減額	0	50,000				
増減後配付額	14,660	50,000				

予算費目	12-7 損害保険料	13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費
既配付額		300,000				150,000
変更増減額		▲50,000				0
増減後配付額		250,000				150,000


◆変更事由

取組内容②の演劇鑑賞委託料について、業者との調整の中で当初予定価格より安価になったため、その余剰額を取組内容①を充実するために必要な図書整理棚の購入を行う。

◆取組内容・予算内訳(増額内容のみ記載)

取組内容①【 】 ()		
予算内訳		
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
11-1	学校図書館に整備する図書整理棚 @25,000×2本	50,000

指導部で記入 →



【様式 7】

(所属(市費)コード 7 4 2 6 9 6)

大阪市立矢田西中学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【基本配付】執行見込報告書

既配付額 360,000円

◆取組内容

取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】

互いの違いを認め合い、人権尊重の精神と態度を育てる教育を推進する。また、参加型や体験型の学習内容・方法を取り入れ、感性を高める指導を行う

(カリキュラム改革関連)

取組内容②【区分 国際社会に生きる子供の教育の推進】

子どもたちが自ら民族の歴史や文化・伝統を尊重し、自己の確立を図ることで、多様な文化を理解し、共に生きていく国際人としての資質や能力の育成に努める。

(カリキュラム改革関連)

取組内容③ 【

()

◆費目別予算執行見込額(※円単位)

予算費目	8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料
既配付額	25,800	54,200				
執行見込額	25,800	54,200				
不要額	0	0				

予算費目	12-7 損害保険料	13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費
既配付額		280,000				
執行見込額		280,000				
不要額		0				

指導部で記入 →

(所属(市費)コード 742696)

【加算配付】 執行見込報告書

既配付額 1, 7 7 6, 9 8 0 円

◆取組内容

取組内容①【区分 言語力や論理的思考能力の育成】	
言語力向上、表現力育成のために、読書活動の推進に取り組む。	(カリキュラム改革関連)
取組内容②【 】	()
取組内容③【 】	()

◆費目別予算執行見込額(※円単位)

予算費目	8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料
既配付額		1,088,604				
執行見込額		1,088,604				
不要額		0				

予算費目	12-7 損害保険料	13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費
既配付額					688,376	
執行見込額					688,376	
不要額					0	

指導部で記入 →

申請受付日

【様式 9】

(所属(市費)コード 742696)

大阪市立矢田西中学校 平成 26 年度 校長経営戦略予算【基本配付】決算報告書

既配付額 **3 6 0, 0 0 0 円**

◆取組内容

取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】

互いの違いを認め合い、人権尊重の精神と態度を育てる教育を推進する。また、参加型や体験型の学習内容・方法を取り入れ、感性を高める指導を行う

(カリキュラム改革関連)

取組内容②【区分 国際社会に生きる子供の教育の推進】

子どもたちが自ら民族の歴史や文化・伝統を尊重し、自己の確立を図ることで、多様な文化を理解し、共に生きていく国際人としての資質や能力の育成に努める。

(カリキュラム改革関連)

取組内容③【 】

()

◆費目別予算執行見込額(※円単位)

予算費目	8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料
既配付額	25,800	54,200				
執行額	25,800	40,305				
不要額	0	13,895				

予算費目	12-7 損害保険料	13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費
既配付額		280,000				
執行額		280,000				
不要額		0				

指導部で記入 →

(所属(市費)コード 742696)

既配付額 1, 7 7 6, 9 8 0 円

取組内容①【区分 言語力や論理的思考能力の育成】	
言語力向上、表現力育成のために、読書活動の推進に取り組む。	(カリキュラム改革関連)
取組内容②【	】
	(
取組内容③【	】
	(

予算費目	8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料
既配付額		1,088,604				
執行額		1,084,406				
不要額		4,198				

予算費目	12-7 損害保険料	13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費
既配付額					688,376	
執行額					687,096	
不要額					1,280	